

# 樺

願う生徒像  
学校教育目標

「心ゆたかに」  
「ともに学び たくましく生きる」  
協働 自律 貢献

# 3月



第5号(1/5～3/17)「自分の成長を振り返り、人に感謝するステージ」  
島田市立六合中学校 1・2月号



## ことば

校長 中島 貢

イングランドの中央部、ストラトフォード・アポン・エイボンからコベントリーまで路線バスを使って行きました。移動に路線バスを使うのは初めてでした。目的地までどのくらい時間がかかるのかわかりません。そこで、運転手に「コベントリーに近くなったら教えてください」と頼みました。

そこでの返事が、「ライルワイスタイション?」でした。何のことか分からず、戸惑いましたが、ひょっとして、「railway station(レイルウェイステーション)」のことかと思って、「そうです。駅が近くなったらお願いします」と答えました。

オーストラリアの英語では、「エイ」の発音を「アイ」と発音することは知っていて、その起源はロンドンの郊外にあるとの知識もありました。しかし、まさかロンドンからかなり離れたこの地方でこの発音を耳にするとは思いませんでした。

スコットランドのネス湖に行きました。エジンバラから。今回もバスです。困ったことが起きました。バスの運転手の英語がさっぱり聞き取れません。「ウッホ、ウッホ」という語尾だけがやたらと響くのです。しかし、ネス湖のことを「ロッホ ネス」と言っていることは分かりました。スコットランドの英語は歴史的にゲール語の影響を強く受けており、loch(ロック:湖)を「ロッホ」と発音することは前に聞いたことはありましたが、実際に聞くのは初めてでした。

ウェールズにも行きました。カーディフセントラル駅に着くと、まず、看板が目に入ります。その看板には、英語とウェールズ語で駅名が表示されているのです。1536年以降、イングランドのウェールズ併合に伴い、ウェールズ語は使用禁止になりました。地元の人たちにとっては、とてもつらいことだと思います。悲しい歴史です。でも、今では、ウェールズ語を忘れまいと英語と同様に公用語として認可され、道路標識や公文書は二つの言語で表記されています。ウェールズ語を日常言語として保存していこうとする動きもあります。小中学校でのウェールズ語教育、ウェールズ語によるテレビ放送もあります。

大学生のとき、私は指導教官の先生から次のお話をよく聞きました。

「国際人、国際人というが、国際人に求められているものは外国語を使いこなすことだけじゃないんだ。自国語も大切にしなければいけない。さらには、自分が育んできた背景をにおわす方言も大事にしなければいけない。自分を、自分が育った環境を誇りに思うことが大切だ」

私たちが生まれ育った地方にも独特の方言があります。子どもの頃は、自分の地方の言葉くらいにしか、意識がありませんでした。しかし、イギリスを訪れた際に、自分たちの言語に誇りをもって使用している姿を見て、これは簡単な解釈で済むことではない、と思いました。

「今日は、ごせっぽくていいねえ」

「ごせっぽい」とは、静かで落ち着いた様子を表す言葉ですが、少し寂しげに使います。この言葉を聞くと、話す人の気持ちがたちどころにわかる。それが方言のよさです。私たちの生まれ育った環境とことばには密接につながりがあります。使うことばによって、その人となりがわかることもあるのです。今まで一緒に生活してきた仲間とはどんなことばを共有していますか。これから出会う人はどんなことばを使うのでしょうか。こんな見方をしてみるのもおもしろいと思いませんか。

「いつもロウるさいお母さん だけど内緒で教えてたら 優しい方が多<sup>ほう</sup>かった」

みなさんは家族に自分の気持ちをきちんと伝えられているでしょうか？これは先日の授業参観の日の道徳の授業で取り上げた「家族にまつわる三行詩」のひとつです。授業では、子どもや大人がそれぞれの立場から家族に対する思いを綴った三行詩の入選作品をいくつか紹介し、その中で自分が一番共感できたものを選び、その理由を伝え合いました。その中で生徒に一番人気だったのが上の三行詩です。その後で「自分が家族のためにできること」を考えて発表し、最後に保護者のみなさんに書いていただいた生徒宛ての手紙を担当が代読しました。生徒の表情はいつになく真剣で、少し恥ずかしがりながらも、とても温かくほっこりとした笑顔を浮かべていました。手紙を読む私も、読みながら思わずうるっときてしまう場面がいくつもありました。



授業後の生徒の感想には、「家族ってありがたいなあ」や「自分が高校に行ってがんばることが家族の幸せだと思った」、「いろいろな人の温かい気持ちを感じることができた」などの反応がありました。私も今回の授業であらためて想いを口にする事の大切さを痛感させられました。これからは生徒にも家族にも、どんどん気持ちを伝えていこうと思います。

（F組学級担任 特別支援教育コーディネーター 藤原 敦）

※2月号「親子道徳」にご協力いただき、多くの声をお寄せいただきありがとうございました。今後ホームページで紹介させていただく予定であります。

お願い（体罰について）

体罰は決して許されない行為です。本校の教職員に対しては、絶対に体罰をすることがないように指導しておりますが、今年度の状況はいかがでしょうか。

平成28年4月から現在までの間に、お子様が、本校の教職員から体罰を受けたことがある場合には、具体的な状況を教えていただきたいと思います。電話等でお伝えいただければ幸いです。また、書面にまとめていただいた場合は不要な封筒等に入れていただき、封をして学級担任に御提出ください。開封は教頭が行うようにいたします。

担 当：教 頭 山 内 壱 郎（35-1121）

3月の行事予定

- 3・6日（金・月）公立高校入試
- 8日（水）3年生を送る会  
学年会計監査（1～3年）
- 10日（金）3年生奉仕作業（川ざらい）
- 13日（月）卒業式練習
- 15日（水）公立高校合格発表
- 16日（木）修了式（午前中で下校）
- 17日（金）卒業式  
（2年生、1年代表生徒参列）
- 21日（火）PTA会計監査
- 22日（水）公立高校再募集入試
- 24日（金）公立高校再募集合格発表
- 27日（月）離任式（午前）



4月の行事予定

- 5日（水）入学式準備  
（3年生ボウタイ：午後）
- 6日（木）入学式（午前）  
着任式・始業式（午後）
- 7日（金）身体測定（2・3年）  
PTA朝のあいさつ運動（～12日）
- 10日（月）生活指導集会 弁当持参 PTA本部会
- 11日（火）身体測定（1年）新入生歓迎会  
給食開始
- 12日（水）通学区会 避難訓練
- 17日（月）第1回専門委員会  
PTA委員総会
- 18日（火）全国学力・学習状況調査（3年）
- 28日（木）授業参観 PTA総会
- 29日（金・祝）市内総体開始（野球）～5/3（火）



